



長岡版

発行編集
長岡民主商工会
長岡市中沢167-1
☎ 33-5948

2022年
2月7日
第2086号

新型コロナウイルス対策
融資・給付金申請
納税緩和・国保料減免など
民商に相談を

事業復活支援金、時短要請協力金等 新型コロナ対策支援金相談会を行います

長岡民商では、左記のように新型コロナウイルス対策支援金・協力金等に関する相談会を実施します。確定申告相談の際に併せて支援金申請相談に対応することは難しいため、申告相談とは別の日時で行います。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため予約制としますので、相談日の前々日までにご連絡ください。

①事業復活支援金

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者で、2021年11月～2022年3月のいずれかの月の売上高が、2018年11月～2021年3月までの間の任意の同じ月の売上高と比較して50%以上、または30%以上～50%未満減少した事業者が給付対象となり得ます。

申請に当たり、「登録確認機関による事前確認（「登録確認機関」に認定された金融機関、商工会議所、地域の商工会、税理士などから「事業を実施しているか」「給付対象を正しく理解しているか」などの事前確認を受けること）」が必要です。一時支援金、月次支援金を受給した場合、事前確認は不要です。

②新型コロナウィルス感染症拡大防止協力金（まん延防止等重点措置に伴う時短要請協力金）

新型コロナ感染症拡大防止のため、新潟県が行う営業時間短縮要請に全面的に協力した飲食店に対して支給されます。申請受付は2月14日（月）以降となる予定です。

③長岡市飲食・サービス安心応援給付金
飲食サービス業（配達飲食サービスも対象）、生活関連サービス業、卸売業、小売業、宿泊業等を対象に、2021年10月から2022年1月までの期間において、月の売上高が2か月連続して前年比または前々年比20%以上減少していること等が給付条件です。

事業復活支援金等相談会 2月の予定

第1回相談日 2月19日（土）9時30分～15時

第2回相談日 2月26日（土）9時30分～15時

いよいよ確定申告 早めの準備を
2月になり、いよいよ確定申告の時期となりました。これから各班・支部で申告学習会・相談会が開かれます。売上・仕入・経費の集計や控除証明書の確認など、申告に向けて早めに準備しましょう。左記1～3については、とくに注意が必要です。自主計算パンフレット（別冊）も併せて確認してください。

1. 基礎控除額
基礎控除額は2020（令和2）年度分より合計所得金額（収入金額から仕入・経費を差し引いた金額の合計）の区分に応じた額に改定されました。所得が2400万円以下の場合、基礎控除額は48万円となります。
2. 持続化給付金・家賃支援給付金・県や市町村からの補助金は課税対象
一時支援金や月次支援金、休業協力金など国や地方公共団体（新潟県、長岡市など）から支援金や補助金が給付された場合、所得税申告において課税対象となります。給付された金額は事業収入に算入します。白色申告の場合、収支内訳書上ではP.1「収入金額」欄の「その他の収入」に当たる収入となります。青色申告の場合は青色申告決算書のP.2「月別売上（収入）金額及び仕入金額」欄の「雑収入」に給付された金額を記入し、事業収入に算入します。
※消費税の申告においては課税対象となりません。
3. 青色申告特別控除について
所得税青色申告決算書において、損益計算書の他に貸借対照表を記入して提出する場合、青色申告特別控除額は55万円です（電子帳簿保存法に基づいた電子帳簿保存を行った場合は65万円の控除となります）。これ以外の青色申告の控除額は10万円となります。